



# 鴨居中だより

郵便番号 239-0813 横須賀市鴨居 3-2-2  
 Tel (046) 841-0442 Fax (046) 841-0556  
 E-mail : admini@kamoi-j.yknet.ed.jp

**【令和5年度 学校教育目標】**  
**自分をみがき 自分を生かす**  
**【自立】【共生】【貢献】**  
**発行者 校長 星野洋司**

## 令和5年度 鴨居中生徒総会



## 『令和5年度 生徒総会！ 3年生も初めての…』

5月18日(木)の5時間目に「令和5年度 鴨居中生徒総会」が開催されました。今年は、4年ぶりに全校生徒が体育館に集まり、生徒会執行部・各専門員会の委員長から、今年度の活動方針・計画の提案がありました。3年生にとっても初めてとなる「全校の対面形式」でしたが、運営面もスムーズに進み、全ての議案が承認されました。会の初めに生徒会長の紺野さんから「この会は、鴨居中の今年度の活動を決定するための大切な会となる

ため、しっかり参加してください。」と話がありました。総会は全体的に、全校生徒が高い意識を持ち最後まで集中した中、参加することができていました。※初の生徒総会に参加した1年生、本当に良く集中していました。

生徒会活動計画案の「生徒会スローガン」と「生徒会目標」については、今年1年間の鴨居中を創るためにも、ぜひ高い意識を持ち続けて欲しい内容なので、再確認をしたいと思います。よろしくお祈いします。

### 【生徒会スローガン】

**「か：可能性は無限大 も：目標に向かって い：挑み続ける生徒会」**

### 【生徒会目標】

- 「か」…可能性は無限大：新しいことや今より大きなものへ「挑戦」し、鴨居中学校生徒一人ひとりの可能性を広げる場を作る
- 「も」…目標に向かって：「挑戦」するために、まず自分の目指す場を明確にし、「行動」に移すきっかけを作る
- 「い」…挑み続ける生徒会：目標に向かって「行動し」、日々「精進」していく

## ○○○将来の先生を目指して 教育実習○○○

今年度は、前期2名・後期4名が先生になるための教育実習に来る予定です。学校の先生となるためには「専門教科の教員免許」の取得が必要であり、そのためには必ず「教育実習」を実施しなければならないのです。(当然、先生方も全員が教育実習を経験しています。私も30年以上前に経験しました。)



前期の2名は、実習の時期が異なるため、まず前半に養護教諭の実習生(5月8日(月)～6月9日(金)(※5月26日～6月1日まで修学旅行のためお休み))の紹介をさせていただきます。

- (①：名前 ②：教科 ③：教師を目指した理由  
 ④：どんな教師像を描いていますか ⑤：鴨居中生へ一言)
- ①：原 彩夏(はら あやか) ②：養護教諭
  - ③：子どもの成長の力になりたいと思い、教員を希望しました。
  - ④：安心して楽しい学校生活を送ることができるよう、気持ちに寄り添い、安心感を与えることができる教師を目指しています。
  - ⑤：6月9日までの4週間、よろしくお祈いします。たくさん話しかけてくれると嬉しいです。

## 【鴨居中 小さな わくわく N0.5】 「モヤモヤ(違和感)」から『わくわく』へ！

5月9日の全校講話で、鴨居中での1ヶ月間から感じる正直な気持ちを話させてもらいました。その中でプラス面(素晴らしいと感じている面)として「あいさつがとても素晴らしい」「フレンドリーでとても話やすい」と感じています。そして私が『モヤモヤ(違和感)』と感じている、「鴨居公園のゴミ」と「登下校中の歩き方」について話をさせてもらいました。

特に、登下校中の歩き方では、歩道いっぱい広がっておしゃべりしながら歩いているため、地域の方々(小学生を含め)が「車道を歩く」場面を見かけることがあります。この光景は、「当たり前」ではなく、みなさんが『少し考え・心配りができれば、防ぐことができること』だと思います。みなさんなら、その『感性』を持っているはずで。ぜひ、一人ひとりが考え・感じ行動できる鴨居中を創れるようにお願いします。この話以降は、みなさんの意識が変わり「歩く方向・広がり方」に気を配りながら歩いてくれています。(写真のように) みなさんの心遣いに大変感謝しています。

しかしみなさんに一番気づいて・感じて欲しいことは、『人に言われて気づく』のではなく、『自ら感じ、気づき行動できる』ことなのです。今回の件は一つの事例であり、日常生活の中でちょっと気にしてみると「違和感」として感じる場面もよくあるはずで。 (バスや電車のマナー・大声での会話など)

ぜひ、「人に言われたことだけを頑張る」「人が見ているから頑張る」のではなく、「自分で感じ・考え『今、何をすべきなのか?』をしっかりと判断し行動することができる大人へと成長してくれることを願っています。「自分をみがき 自分を生かす」ためにも。そして「のど元過ぎれば、熱さを忘れる」ではなく、『継続は、力なり』です。



### <PS1：訂正と謝罪>

全校集会の中で、歩く方向(登校時は車道側・下校時はフェンス側を歩いた方が)の話もさせてもらいました。その後の様子を見て感じたことは、登校時に車道側を歩いているとその様子を遠目から見た地域の方は、『広がっている』ように感じ『早めに車道に出てしま』うことが多くあります。

そのため今後は、登校時も「フェンス側2列通行」と訂正をお願いします。私の話を聴いて、意識してくれた方々(声をかけてくれた人)には、『本当に申し訳ありませんが、訂正させていただきます。すみませんでした。』



## 【鴨居中 小さな わくわく N0.6】 雨の日に『ファインプレー』続出！

### <雨の日ファインプレー その①>

先日の雨の日、傘を差しながら登校してきた際の出来事でした。ある生徒が「一列一列」と友達に声をかけ、腕を引っ張り二列から一列となり「スペースを確保」をし、譲ってくれた人がいました。

この光景・判断を見た瞬間「さすがです！」と、思わずつぶやいていた私がありました。確かに！雨の日は一列の方がいいですね。これから梅雨時に入り、雨の日も多くなるため、この光景を多く見られると有り難いです。みなさんの心配りを楽しみにしています。よろしくお願いします。



### <雨の日ファインプレー その②>

同じ雨の日、登校中に小学生とすれ違いました。その際、小学生に「危ないから、傘を回さない方が良いよ。」と、優しく声をかけてくれた人がいました。私も傘をくるくる回しながら歩いている様子を見ていたので、声をかけようと思いましたが、中学生から優しく声をかけられた小学生は小さな会釈しながら傘を止め歩いて行きました。きっと心の中では「ごめんなさい」とつぶやいていたと思います。



地域の先輩として、とても大切なことだと思います。これからも必要なことは、丁寧に教えていきましょう。そして逆に、地域から教えてもらうことは、「大切に受け止めて」いきましょう。